
「大崎市民コホート研究」参加者の皆様へ

1. 研究の対象

この研究の対象となる方は、平成 18 年 9 月 1 日時点で宮城県大崎市の住民基本台帳に登録されていた 40 歳以上の方のうち、大崎市市民健康調査に回答された方です。

2. 研究目的・方法

<目的>

本研究の目的は、一般地域住民の生存・死亡と転出の状況、死亡原因、がん罹患、介護保険に関する情報を長期追跡することにより、以下の2点を明らかにすることです。

- 1) 生活習慣・社会心理的状況・医学的状況が、死亡・死亡原因・がん罹患に与える影響に関する研究：喫煙・肥満・運動不足などの生活習慣、社会的支援や抑うつ状態などの社会心理的な状況、疾患既往歴や家族歴などの医学的状況は、死亡・死亡原因・がん罹患にどのような影響を及ぼしているか。
- 2) 要介護となることに関する危険因子の解明に関する研究：要介護となることに関する危険因子（生活習慣、社会心理的な状況、医学的状況）は何か。

<方法>

1) ベースライン調査

大崎市市民健康調査として、平成 18 年 12 月に自記式質問紙調査を実施しました。

2) 追跡調査

- (1) 生活習慣・社会心理的状況・医学的状況が、死亡・死亡原因・がん罹患に与える影響に関する研究

上記の住民基本台帳の情報に加え、研究対象者の人口動態調査調査票および宮城県新生物レジストリーの記載情報の閲覧を行い、死亡原因、がん罹患状況を追跡します。

- (2) 要介護となることに関する危険因子の解明に関する研究

上記の住民基本台帳の情報に加え、要介護状態の発生に影響を及ぼす要因を明らかにする目的で、研究対象者で、介護保険に関する情報の定期的な閲覧に同意した者の介護保険に関する情報を調査します。この目的のため、大崎市から東北大学へ、研究対象者の介護保険に関する情報が提供されます。なお、当該情報は原則として毎年 12 月 31 日現在の情報とし、大崎市から東北大学へは年 1 回当該情報が提供されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 自記式調査票：既往歴、生活習慣（喫煙・飲酒・肥満度・運動量・食品摂取など）など
- ・ 死亡
- ・ 死亡原因
- ・ がん罹患
- ・ 要介護認定

4. 外部への試料・情報の提供

東北大学大学院医学系研究科以外の機関に情報提供を行う場合は、個人情報削除し、解析に必要な情報のみを掲載した匿名化データセット（電子ファイル）を作成し、これを提供しています。対応表は、東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野の研究責任者が保管・管理しています。

5. 研究組織

該当なし

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野 松山紗奈江

電話：022（717）8123

E-MAIL: ohsaki2006@pbhealth.med.tohoku.ac.jp

研究責任者：

東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野 辻 一郎

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合